(2024.5.10 頃発売予定 発行 16.000部 約 144 ページ B5判 22 巻 3 号

みんなの呼吸器

Respica (レスピカ) 2024.3 号

メイン特集

最新知見とエビデンスで適切なケアを

ここが変わった! COVID-19流行後の呼吸管理

エキスパートがリアルなギモンに応えるQ&A付き

プランナー:安宅一晃 奈良県総合医療センター 救急・集中治療センター センター長 岩永 航 社会医療法人仁愛会浦添総合病院 救急集中治療部 副部長

メイン特集は、COVID-19流行によって変化した呼吸管理(考えかた、実際の方法)に着目し、COVID-19流行がもたらした良い面(呼吸管理 における進歩)を取り上げ、最新知見を広く学ぶことでwithコロナ時代を前向きに自信を持って迎えられる内容です。また、アンケート調査を もとに、「腹臥位療法」「肺保護換気管理」「経肺圧・吸気努力の評価」「ECMO管理」をピックアップし、エビデンスと実践知をまとめました。 さらに、with コロナ時代のリアルなギモンをQ&Aで解説します。

Part. 1 総論

1) COVID-19流行がもたらした呼吸管理における変化(進化)

Part. 2 リアル・レポート! COVID-19流行がもたらした呼吸管理の変化と工夫

1) 腹臥位療法における変化と工夫

2) 肺保護換気管理(P-SILI予防)における変化と工夫

3)経肺圧・吸気努力の評価における変化と工夫

4)ECMO管理における変化と工夫

Part. 3 COVID-19で培った経験をもとに… これからの呼吸管理のギモンを解消! ケアの質を高めるQ&A

Q0. Part. 3の総論

Q1)「気道内圧管理や人工呼吸器のモード設定に関して、(COVID-19をへて) 現状ではどのような管理方法がメインとなっているのでしょうか?

なぜそう言われているのでしょうか?(エビデンスを知りたい)」

Q2)「腹臥位での管理が増えているが、半腹臥位(回復体位)の方が適している ケースもあるでしょうか?(褥瘡予防や安全性踏まえ、リアルな選択の考え 方を知りたい)」

岩永 航 浦添総合病院救急集中治療部 副部長

山本 亮 神戸市立医療センター中央市民病院 麻酔科

片岡 惇 練馬光が丘病院総合救急診療科集中治療部門 科長

永谷創石 同院 看護部

島谷竜俊 国立循環器病研究センター集中治療部

山内雄太 同センターPICU

谷口大介 浦添総合病院救急集中治療部

安宅一晃 奈良県総合医療センター救急・集中治療センター センター長

諸石耕介 国立循環器病研究センター集中治療部

對東俊介 広島大学病院 診療支援部リハビリテーション部門

申込締切日: 2024.3.18 版下出版社必着: 4C 2024.3.18 1C 2024.4.1 広告締切 綴込 2024.4.4

広告料 (税抜き)

掲載面	刷色	スペース	料金	サイズ(mm)	
表 4 表 3 表 3 記 事 事 事 事 記 綴 級	カラー カラー カラー 1色 1色	1頁頁頁頁頁 1頁頁頁頁 1/2 1枚	300,000 280,000 250,000 160,000 80,000 50,000 100,000	205 × 172 【断ち切り】 257 × 182 【断ち切り】 257 × 182 【断ち切り】 257 × 182 【断ち切り】 220 × 150 105 × 150 仕上がりに天地左右3mm タチシロありの印刷物	
※掲載場所指定は20%増の料金となります(記事中カラーのみ対応)。					

(株)メディカ出版 総広告代理店

株式会社 メディカ・アド

〒105-0013

東京都港区浜松町1-12-9 第一長谷川ビル2F TEL:03-5776-1853 FAX:03-5776-1854 担当:営業部

- ●広告原稿は完全データでお願いします。 ※広告掲載前に審査がございます。事前に広告内容をお知らせください。
- ▶入稿の際は、広告データ、出力見本(確認用PDF)をご準備ください。 ▶広告掲載スペースには、断ち切りサイズ掲載可能スペースと、掲載不可のスペースがあります。掲載スペースとサイズをご確認ください。 ▶企画内容が変更になる場合があります。

◇この内容は、弊社ホームページ内の「掲載可能な専門誌一覧(https://www.medica.co.jp/ad/)」からダウンロードできます。

22 巻 3 号 (2024.5.10 頃発売予定 発行 16.000部 約 144 ページ B5判

みんなの呼吸器

Respica (レスピカ) 2024.3 号

Q3) 呼吸筋疲労や横隔膜機能障害等を合併して気管切開した人たちへの 人工呼吸器離脱に向けたリハビリテーションについて教えてください

桑野公輔 飯塚病院集中治療科 医長

Q4)「(コロナで得た知見をもとに)人工呼吸管理後のPICS予防の観点から 重要なことは何ですか?」

川上大裕 飯塚病院集中治療科 医長

Q5)「COVID-19罹患後の患者の在宅酸素療法/ 看護ケアにおいて気を付けることは何ですか?」 青山剛士 あおやま訪問・救急クリニック 院長

渡邊陽介 聖マリアンナ医科大学病院リハビリテーションセンター

Q6)「with コロナ時代のCOVID-19患者対応はどのように変化していくでしょうか 川口剛史 聖マリアンナ医科大学救急医学教室 (先進的な施設の考え方、リアルな取り組みを知りたい)」

ブラッシュアップ特集

ケースでまなぶ アドバンス・ケア・プランニング(ACP)

呼吸管理の必要な高齢者と家族の意思決定を支える

プランナー: 片山雪子 榊原記念病院/集中ケア認定看護師

アドバンス・ケア・プランニング(以下、ACP)を事例で取り上げることで、どのように考え、判断した上でACPを進めていくか具体的な流れを 紹介します。今回は高齢者の症例、特にアドバンス・ディレクティブがあるケース(家族が代理意思決定に悩む場面)のACPを中心にピック アップします。また、呼吸管理等の治療に関する医療者からの情報提供が重要であること(いかに具体的かつイメージしやすい内容を伝え られるかが、その後の治療のあり方・生き方に影響を与える)を学べることができる特集です。

Part. 1 これからのACPを知る

1. これからのACP

岩手県立保険医療大学 臨床倫理研究センター長 清水哲郎

2.臨床医からの提言:気管切開を選択する時の意思決定支援とACP 讃井將満 自治医科大学附属さいたま医療センター 集中治療部 部長 今長谷尚史 自治医科大学附属さいたま医療センター 集中治療部 部長

> 吉岡淳 仙台赤十字病院 臨床工学技術課 課長

3.現在の在宅人工呼吸器の現状

Part. 2 ケース・スタディ

1. 元気なときに延命してほしくないと言っていた高齢患者が急変し、 いざとなると家族の決心がつかないケース

古川祐太朗 佐賀大学医学部附属病院 高度救命救急センター

2. 緊急で挿管したが、なかなか呼吸器離脱できない。今後、気管切開を行う 奥山広也 山形県立中央病院 救命救急センター集中治療チーム 必要があるが、患者が高齢で寝たきりの予後が予想しうるケース、抜管後 の再挿管について

広告締切

申込締切日: 2024.3.18 版下出版社必着: 4C 2024.3.18 1C 2024.4.1 綴込 2024.4.4

広告料 (税抜き)

掲載面	刷色	スペース	料金	サイズ(mm)	
表4 表2 表3 記事事中 記 級 級	カラー カラー カラー 1色 1色	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	300,000 280,000 250,000 160,000 80,000 50,000 100,000	205 × 172 【断ち切り】 257 × 182 【断ち切り】 257 × 182 【断ち切り】 257 × 182 【断ち切り】 257 × 182 【断ち切り】 220 × 150 105 × 150 仕上がいに天地左右3mm タチンロありの印刷物	
※掲載場所指定は20%増の料金となります(記事中カラーのみ対応)。					

(株)メディカ出版 総広告代理店

株式会社 メディカ・アド

〒105-0013

東京都港区浜松町1-12-9 第一長谷川ビル2F TEL:03-5776-1853 FAX:03-5776-1854 担当:営業部

- ●広告原稿は完全データでお願いします。 ※広告掲載前に審査がございます。事前に広告内容をお知らせください。
- の際は、広告データ、出力見本(確認用PDF)をご準備ください。 掲載スペースには、断ち切りサイズ掲載可能スペースと、掲載不可のスペースがあります。掲載スペースとサイズをご確認ください。
- 企画内容が変更になる場合があります。

◇この内容は、弊社ホームページ内の「掲載可能な専門誌一覧(https://www.medica.co.jp/ad/)」からダウンロードできます。

(2024.5.10 頃発売予定 発行 16.000部 約 144 ページ B5判 22 巻 3 号

みんなの呼吸器

Respica (レスピカ) 2024.3 号

3. 可能な限り在宅で過ごしたいという本人の希望があるが、 受け入れる家族の介護力に乖離があるケース

4. 慢性経過の疾患の高齢患者の急性増悪(COPD等)において、 ACPが活かされて治療方針が決定したケース

佐藤直美 山形県立中央病院 救命救急センター集中治療チーム

松江医療センター 呼吸器内科 医長 門脇徹

連載

「RST歯科医師が行く ホントに知りたい口腔ケア」

※タイトルは変更になる場合があります。

読者ターゲット

呼吸ケアに携わる看護師(ICU、病棟、外来、訪問など)、臨床工学技士、理学療法士、 医師(集中治療、呼吸器内科、クリニックなど)

ADポイント

Respicaは、呼吸療法の現場を支える専門誌です。酸素療法と人工呼吸管理をメインコンテ ンツとして、超急性期~生活期まで病期と治療の場を限定せず取り上げています。

広告締切 申込締切日: 2024.3.18 版下出版社必着: 4C 2024.3.18 1C 2024.4.1 綴込 2024.4.4

広告料 (税抜き)

掲載面	刷色	スペース	料金	サイズ(mm)		
表4	カラー	1頁	300,000	205 × 172 【断ち切り】		
表2 ま?	カラー	1頁	280,000	257×182【断ち切り】		
表3 記事中※	カラー カラー	1頁 1頁	250,000 160,000	257×182【断ち切り】 257×182【断ち切り】		
記事中	1色	1頁	80,000	220 × 150		
記事中	1色	1/2頁	50,000	105 × 150 仕上がりに天地左右3mm		
綴込	3 Al 1 1 a	1枚	100,000	タチシロありの印刷物		
※掲載場所指定は20%増の料金となります(記事中カラーのみ対応)。						

(株)メディカ出版 総広告代理店

株式会社 メディカ・アド

〒105-0013

東京都港区浜松町1-12-9 第一長谷川ビル2F TEL:03-5776-1853 FAX:03-5776-1854 担当:営業部

- ●広告原稿は完全データでお願いします。 ※広告掲載前に審査がございます。事前に広告内容をお知らせください。 ●入稿の際は、広告データ、出力見本(確認用PDF)をご準備ください。 ●広告掲載スペースには、断ち切りサイズ掲載可能スペースと、掲載不可のスペースがあります。掲載スペースとサイズをご確認ください。 ●企画内容が変更になる場合があります。

◇この内容は、弊社ホームページ内の「掲載可能な専門誌一覧(https://www.medica.co.jp/ad/)」からダウンロードできます。